

令和元年度 古川保育園における自己点検・自己評価

※ 本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入。

〔記入方法〕

- ・ A、B、C、Dの4段階評価とし、該当する欄に○を付ける。
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述する。

A: たいへんよい
 B: よい
 C: 一部検討を要する
 D: 改善を要する

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	① 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				『共に生き共に育ちあう保育を実践しよう』という当園の方針に則り、日々保育する中で、子どもたちと共に私たち保育者自身も育っていけるよう年度当初に全職員で目標を立てると同時に、期末ごとに保育内容をしっかり振り返り、次期にはさらに良い保育となるよう心掛けている。
	② 目標は 施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	③ 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	④ 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	⑤ 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	① 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	○				・保育室等の環境については、遊具をはじめ、各年齢に応じた環境を整えている。 ・保育内容については、毎月各クラスの担任が各自の保育を振り返り、翌月の保育に生かしている。 ・複数担任のクラスは、定期的に会議を持ちながら各園児の性格や過程環境に配慮したチーム保育を心掛けている。
	② 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	③ 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	④ 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	⑤ 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日程	① 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○				現行のままでよい。
行事について	① 行事の種類や実施回数は適切か。			○		・今年度は、年度末、新型コロナウイルスの流行拡大防止のため、お別れ遠足、お別れ会、卒園式等、年度の終わりの大切な行事を縮小して実施せざるをえなかった。園児や保護者にとって大事な区切りとなる行事なので、それぞれの気持ちに配慮して内容を考えた。初めてのことで、やり方がどこまで可能なのか悩むことが多かった。
	② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	③ 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	④ 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	⑤ 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容		評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経営・組織	分業・体制	① 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				・役職を主任保育士の他に副主任保育士2名、副主任保育士補2名、3歳以上児、3歳未満児のクラスにリーダーを各1名ずつ配置し、少数の役職に責任が集中しすぎないようにした。一人一人の負担感を軽くすることで協働しやすくなった。
		② 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		③ 職員の配置は適材・適所か。	○				
		④ 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運営	① 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				・一部中堅保育士をフリーににして後輩保育士をサポートしやすい体制にすることで、より良いクラス運営ができるようになった。
		② 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		③ 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	年齢別・クラス運営	① 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				・3歳以上は異年齢児保育を基本としているが、年齢別の目標も設定し、随時年齢別の保育も行っている。
		② 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		③ 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		④ 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		⑤ 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		⑥ 評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				・昨今の異常気象、及び子どもに対する事件を想定した訓練も取り入れるようにし、いっそう危機意識を持つようにした。
		② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		③ 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
		④ 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				
	園内研究・研修	① 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○				・自分の受講した研修内容を他の職員の前で発表したり、子どもの事例について検討し合ったり、職員同士で学び合っている。
② 園内研修の計画・運営は適切か。		○					
③ 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○					
④ 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○					
園外研究・研修	① 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				・園外研修で得た様々な知識を職員間で伝達し合うことで、資質向上を図り、保育に役立っている。	
	② 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	○					

項目	内容		評価				意見・改善策	
			A	B	C	D		
情報について	①	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				・締切、期限等を定め、適切に処理するようにしている。	
	②	公文書收受 発送 処理を適切に行っているか。	○					
	③	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	①	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・掲示板を利用して園内での感染症発生状況等を保護者に発信するとともに、病状及び感染予防に関する情報も提供している。 ・不審者対応の訓練も毎回想定を変えて行っている。	
	②	遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	③	不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	④	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	①	各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				会計事務所に一部を委託して適切に処理している。	
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	①	地域の小学校との交流を積極的に行っているか。	○				・地域の行事に積極的に参加したり、小学校との交流を行っている。コロナウィルスが収束したら、また継続して交流していきたい。
		②	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				
		③	(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
	子育て支援の推進	①	地域に開かれた保育施設として、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○				・地域の子育て支援としては、地域の未就園児を運動会等の行事に招待して保育園をより身近に感じてもらえるようにしている。また、園庭開放も随時行っている。 在園児に対しては、懇談会や個人の子育て相談で支援を行っている。 ・『食』に関する支援としては、保育参観時に、子どもの年齢に応じた食育に関する情報を提供したり、家庭で親子でできる料理のレシピを配布したりしている。
		②	地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○				
		③	「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		④	職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
		⑤	医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	①	園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報発信しているか。	○				在園児向けには園便り、クラス便り等文書で発信し、それ以外にはホームページ等で情報を公開している。
		②	行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
	外部評価	①	第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					(第三者評価は受けていない。) ・特に行事等は、地域や保護者の意見を反映できるように努力している。
		②	地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○				